

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門			こども-05 就園支援事業
主管課	こどもみらい課	関連課		
分野名	健康福祉			
目標 (目標値)	子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献する。			

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
	事業の対象者数	2743人	2787人	2798人	
運営資源状況	決算値(千円)	203,526	203,471	206,770	
	(国・県)	37,776	30,913	32,559	
	(負担金等)				
	(一般財源)	165,750	172,558	174,211	
	人員配置数	1.8人	1.5人	1.5人	
	人件費(千円)	15,569	13,264	14,175	
	協働のパートナー				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	219,095	216,735	220,945	
	市民1人当りの経費(円)	1,232	1,223	1,247	
	対象者1人当りの経費(円)	79,874	77,766	78,965	

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市				
		市単独補助 3・4・5歳児 15,000円	市単独補助 10,000円	市単独補助 15,000円	市単独補助 13,000円	市単独補助 16,000円				

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
市単独助成部分の金額(第一子)	◎	目標値	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		実績値	31,000	31,000	31,000	31,000	30,000

◎目標を達成 ○目標に向かって前進
△横ばい ×後退

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
就園支援事業	203,526	就園支援事業	306,951	今後の方向性	C	理由・手法	厳しい財政状況という本市全体の課題を踏まえる必要があるため。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	補助単価等の増額要望に対して、厳しい財政状況という課題を踏まえた補助のあり方の検討。										
課題解決のための取組	就園奨励費について、県に対して国と同様の補助制度の設立を要望してきたところだが要望がなかなか実現されないことから、県の財政状況も厳しいことを鑑み、財政状況が好転するまでの間は、地方の負担軽減のため国に対し補助割合とおり十分な財源措置を講じ、補助金額を圧縮率で減額することのないよう働きかけるとともに、国が補助額を圧縮した場合には、当該減額分の1/2を県が補助金支出することにより、減額分を県と市で折半する制度を構築するよう要望書を提出した。また、平成24年度に導入した就園奨励費の電子システムを活用し、事務の効率化を図った。					取組の結果	□解決 ■未解決				
未解決の課題	就園奨励費の補助単価増額の要望に対して、厳しい財政状況という本市全体の課題を踏まえ、市単独補助部分のあり方を検討する必要がある。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		→	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	厳しい財政状況が続くなか、国、県、他市等状況を見極めながら、市独自の補助部分について補助のあり方を検討していく。					→	C				
※口事業完了											

評価者名 こどもみらい課長 廣川 正

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
就園支援事業	幼稚園等に就園する園児の保護者に対する私立幼稚園等就園奨励費の交付及び、鎌倉市立幼稚園協会への補助金の交付、市内私立幼稚園への教材教具の購入費及び健康診断費に対する補助金の交付				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1129	消耗品費	90	87	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1390	就園奨励費システム保守委託料	492	491	○	○	○	○
		1129	鎌倉私立幼稚園協会補助金	1,350	1,350	○	○	○	○
		1129・1390	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金	11,000	11,000	○	○	○	○
1129・1390	私立幼稚園等就園奨励費	223,900	190,598	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								